【バラシクロビル錠 500mg「ケミファ」】 生物学的同等性試験に関する資料

日本ケミファ株式会社

● 目的

バラシクロビル錠 500mg「ケミファ」と標準製剤の生物学的同等性を検討するため、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に従い試験を実施した。

● 使用製剤

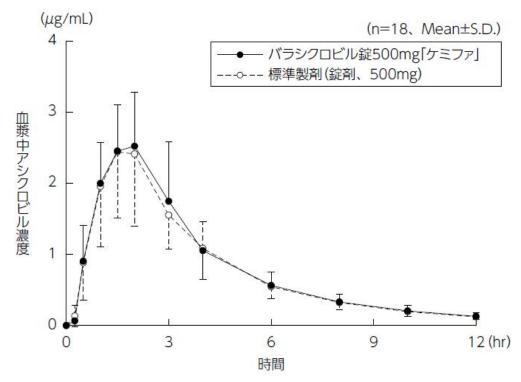
試験製剤:バラシクロビル錠500mg「ケミファ」

標準製剤:バルトレックス錠500(グラクソ・スミスクライン株式会社)

● 試験方法

バラシクロビル錠 500 mg 「ケミファ」と標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ 1 錠(バラシクロビルとして 500 mg)を健康成人男子に絶食単回経口投与 (n=18) して血漿中アシクロビル (活性代謝物) 濃度を測定した。

● 結果



	判定パラメータ		参考パラメータ	
製剤名	$\mathrm{AUC}_{0 ightarrow 12}$	Cmax	Tmax	$T_{1/2}$
	(μg·hr/mL)	(µg/mL)	(hr)	(hr)
バラシクロビル錠 500mg 「ケミファ」	10.13 ± 2.47	2.9141 ± 0.7513	1.83 ± 0.62	2.8 ± 0.3
標準製剤(錠剤、500mg)	9.80 ± 2.59	2.8421 ± 0.8304	1.89 ± 0.63	$2.8 \!\pm\! 0.3$

(n=18, Mean±S.D.)

血漿中濃度並びに AUC、Cmax 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

● 結論

得られた薬物動態パラメータ (AUC、Cmax) について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、それぞれ \log (0.80) $\sim \log$ (1.25) の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

日本ケミファ株式会社:生物学的同等性試験に関する資料(社内資料) 2013 年 10 月作成